

全国

# 商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会  
長岡市中沢町一六七-1  
〇二五八・三三三・五九四八

2019年  
8月26日  
第1969号

8月も終わろうとしています。未だ残暑が厳しいです。引き続き熱中症に気を付けましょう。

## 「平和でこそ商売繁盛」 戦争、核兵器のない 平和な世界の実現に向けて大きな声を上げましょう

今年も、核兵器のない平和な世界の実現に向けて「原水禁世界大会」が開催され、新潟県からは各団体、地域の原水協から21名が代表参加となりました。また8月6日に広島で、9日には長崎で平和を祈念する式典が行われました。広島市の松井一実市長は平和宣言で、日本が参加していない核兵器禁止条約への署名・批准を政府に促しましたが安倍晋三首相は禁止条約について署名・批准に否定的な考えを改めて表明しました。また、長崎市の田上富久市長も核兵器廃絶を訴えて日本政府に連帯の呼びかけをしたものの、安倍首相は核兵器禁止条約に言及しませんでした。大変、残念なことです。2017年に国連で採択された核兵器禁止条約は、いまだ発効していません。世界には、未だ、1万発を超える核兵器が配備、貯蔵されています。核の超大国といわれるアメリカとロシアによる核軍備拡大も懸念されます。唯一の戦争被爆国として、日本政府には早期の署名・批准が強く求められます。

8月15日には、政府主催の全国戦没者追悼式が開かれ、全国の遺族らが参列し、戦没者を悼みました。安倍首相は式辞で、広島と長崎への原爆投下や沖縄での地上戦などに初めて言及した上で、「戦争の惨禍を二度と繰り返さない。この誓いは、昭和、平成、そして令和の時代においても決して変わることはありません」と述べました。ただ、アジア諸国への加害と反省には今年も触れませんでした。終戦から74年。この日述べられた式辞が形だけのものでないと証明するためにも、核兵器廃絶や戦争のない平和な世界の実現のため、政府には具体的な施策を講じてほしいと思います。

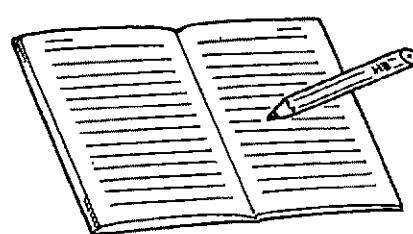
私たち中小業者は「平和でこそ商売繁盛」です。過去の歴史に向き合い、「戦争反対」「核兵器廃絶」の声を、これからも大きくしていかねばなりません。



### 日々の記帳

### 進んでいきますか？

暑い8月もうすぐ終わり。気が付けば1年の3分の2が過ぎようとしています。記帳の進み具合はいかがでしょう？確定申告の際は1年間の売上、経費を正確に把握しておく必要がありますが申告の時期になって慌てないよう、日頃から請求書や領収書、レシートを保管しておきましょう。レシートがないときは、入出金伝票を活用するなどして経営状況を把握しておくことが重要です。忙しい毎日ですが、自主計算ノートも活用して準備を進めていきましょう。



### 共済金の請求忘れはありませんか？

共済会員の方で共済金の請求忘れはありませんか？入院は3日以上で1日目から見舞金が出ます。また、1回の入院が30日以内であれば病院が発行する入院の領収書または請求書のコピーで手続きができます。入院でなくてもケガなどで14日以上加療に見舞金が出ます（診断書不要、役員さんの署名が必要）。また、結婚、出産された方には祝金をお渡ししています。いずれの場合も共済金の請求書を記入して頂きますので、事務局までご連絡下さい。

